

単独貸借対照表の要旨

(単位:億円)

	平成15年度 (平成16年3月31日現在)	平成16年度 (平成17年3月31日現在)
資産の部	(14,117)	(13,597)
流動資産	4,035	3,661
現金及び預金	220	15
受取手形・売掛金	1,337	1,211
たな卸資産	1,606	1,631
その他	871	801
固定資産	10,081	9,936
有形固定資産	6,756	6,410
建物	1,530	1,446
機械及び装置	2,787	2,617
その他	2,438	2,346
無形固定資産	109	108
投資その他の資産	3,215	3,417
関係会社株式	1,176	1,353
その他	2,038	2,063
資産合計	14,117	13,597

	平成15年度 (平成16年3月31日現在)	平成16年度 (平成17年3月31日現在)
負債の部	(10,689)	(9,860)
流動負債	5,080	5,154
支払手形・買掛金	1,780	1,975
短期借入金	1,802	1,241
一年内償還社債	185	300
コマーシャル・ペーパー	—	150
その他	1,312	1,486
固定負債	5,609	4,705
社債	2,998	2,798
長期借入金	1,874	1,327
その他	737	580
資本の部	(3,427)	(3,737)
資本金	2,181	2,181
資本剰余金	679	679
利益剰余金	384	650
その他有価証券評価差額金	182	228
自己株式	△1	△2
負債及び資本合計	14,117	13,597

(注) 金額は億円未満の端数を切り捨てております。

総資産は、前期末に比べ、流動資産が374億円、固定資産が144億円減少したことから、総資産は全体として519億円の減少となりました。

株主資本は、当期純利益を310億円計上したことなどから、前期に比べ310億円の増加となりました。

単独損益計算書の要旨

(単位:億円)

	平成15年度 (平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで)	平成16年度 (平成16年4月1日から 平成17年3月31日まで)
営業収益	8,011	8,997
営業費用	7,398	7,939
営業利益	613	1,057
営業外収益	429	459
営業外費用	790	838
経常利益	252	678
特別利益	231	192
特別損失	288	359
税引前当期純利益	194	511
法人税、住民税及び事業税	41(加算)	119(減算)
法人税等調整額	77(減算)	81(減算)
当期純利益	158	310
前期繰越利益	—	340
利益準備金取崩額	283	—
合併に伴う関係会社株式消却損	57	—
当期末処分利益	384	650

(注)金額は億円未満の端数を切り捨てております。

営業収益は、鉄鋼・溶接部門およびアルミ・銅部門の売上高が増加したことから、前期に比べ986億円増収の8,997億円となりました。

当期純利益は、固定資産の減損損失や、たな卸資産評価損などを特別損失に計上したものの、経常利益の増加もあり、151億円増益の310億円となりました。

利益処分(平成16年度)

(単位:円)

当期末処分利益	65,047,758,332
これを次のとおり処分します。	
利益配当金	8,921,505,738
1株につき3円	
特別償却準備金	100,912,000
固定資産圧縮積立金	1,132,588,800
固定資産圧縮特別勘定積立金	141,276,800
次期繰越利益	54,751,474,994

当期の利益配当金は、前期利益配当金に比べ1円50銭増配し、1株につき3円としました。